

たんぱく質がアレルギー抑制

「SOX4」 千葉大教授ら機能解明

千葉大大学院医学研究院
の中山俊憲教授(免疫発
生学)らの研究グループが、
人体の細胞内たんぱく質
「SOX4」に、アレルギー
反応を抑制する機能があ
ることを解明した。花粉症
やぜんそくといった慢性ア
レルギー疾患を根治する薬

の開発につながる」と期待さ
れる。2日付(日本時間)
の英科学誌「ネイチャー・
イミュノロジー」電子版に
掲載される。

研究グループは、免疫を
つかさどるヘルパーT細胞
のうち、アレルギーを感知
するとくしゃみや鼻水を誘
発するヒスタミンなどを放
出させる「Th2細胞」が
過剰に活性化するメカニズ
ムを調べた。

「SOX4」と呼ばれ
るたんぱく質が関係して
いるとみて、マウスを使っ
た実験などを進めた結果、
Th2の発生そのものや、
ヒスタミンなどの放出を
抑えていることを突き止め
た。

現在のアレルギー治療
は、ヒスタミンなどの発生
や働きを抑える薬の投与が
主流。中山教授は「慢性ア
レルギー疾患根治に向け、
SOX4の機能を持つ薬剤
開発の研究を進めていく」
と話している。